

平成 31 年 度

人 間 発 達 科 学 部
人 間 環 境 シ ス テ ム 学 科

一 般 入 試 後 期 日 程

小 論 文

注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開かないこと。
2. この問題冊子は、表紙のほかに問題用紙が 7 枚、解答用紙が 5 枚（Ⅰの解答用紙が 3 枚、Ⅱの解答用紙が 2 枚）、下書き用紙が 1 枚からなる。
試験開始の合図があってから確認すること。
なお、試験問題に文字などの印刷不鮮明、ページの欠落および解答用紙の汚れなどがあった場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
3. 試験開始後に、解答用紙の指定欄に受験番号を算用数字で記入すること。
氏名を書いてはいけない。
4. 解答はすべて解答用紙に記入すること。
指定された解答用紙以外に記入した解答は評価（採点）の対象としない。
5. 配付された問題用紙および下書き用紙は、試験終了後、持ち帰ること。

実施年月日
31. 3. 12
富山大学

補 足 説 明



○3月12日（火）

小論文 10時00分試験開始 人間発達科学部

<補足説明>

小論文

4 ページ

I 資料 I - 3

図3の棒グラフ内の数値は、以下のとおりです。

「いずれの情報も行動の根拠にしない」

全体 2.9% 男性単身世帯 5.3% 女性単身世帯 0.0%

「分からない、不明」

全体 0.8% 男性単身世帯 5.3% 女性単身世帯 0.0%

I

【資料I-1】、【資料I-2】および【資料I-3】は、高齢者の医療や健康情報に関するインターネットの利用状況を示している。

【資料I-1】は年齢階層別インターネット利用率（図1）、高齢者が医療や健康に関する情報をインターネットから調べる事について項目別（表1）、および性・年齢別（表2）で示している。

【資料I-2】はさらに詳細に、自身の健康情報の測定・管理状況（表3）、自身の主観的な健康状態別のインターネットを利用した医療や健康情報の収集状況（図2）を示している。

【資料I-3】は、インターネットで調べた情報を行動の根拠としている状況調査結果（図3）を示している。これらの資料を読み取り、以下の問いに答えなさい。

出典：図1 総務省「通信利用動向調査」（平成28年）

調査対象：全国の20歳以上の世帯主がいる世帯及びその6歳以上の構成員

有効回収数 44,430 人

URL: http://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/statistics/data/170608_1.pdf

図2～3、表1～3 内閣府『平成30年版 高齢社会白書』

調査内容：内閣府「高齢者の健康に関する調査」（平成29年度）

全国の55歳以上の男女個人

有効回収数 1,998 人

なお、それぞれの図・表は必要に応じて一部改変してある。

問1 【資料I-1】より高齢者がインターネットで医療や健康に関する情報を収集している実態について考えられる事を説明しなさい。（100字以内）

問2 【資料I-2】より高齢者自身の健康情報の測定管理状況について説明しなさい。（200字以内）

問3 【資料I-1】、【資料I-2】および【資料I-3】より、今後インターネットの情報が高齢者の健康増進に貢献していくためにはどのような手段・試みが必要とされるか述べなさい。（200字以内）

【資料I-1】

著作物引用箇所のため非公開

図 1 利用者の年齢階層別インターネット利用率（20 歳以上の調査対象者）

表 1 医療や健康に関する情報をインターネットで調べることがあるか（複数回答，項目別）

著作物引用箇所のため非公開

表 2 医療や健康に関する情報をインターネットで調べることがあるか（複数回答，性・年齢別）

著作物引用箇所のため非公開

【資料I-2】

表 3 自身の健康情報を測定・管理しているか（択一回答）

著作物引用箇所のため非公開

著作物引用箇所のため非公開

図 2 医療や健康に関する情報をインターネットで調べることがあるか（主観的な健康状態別）

著作権引用箇所のため非公開

図3 インターネットの情報を行動の根拠としているか (択一回答)

II

【資料II】を読んで、以下の問いに答えなさい。

問 1 本文で対比されている、「均質な文字社会」と「多様な民俗社会」とは何か。それぞれ説明しなさい。(それぞれ 50 字以内)

問 2 言葉が均質であることの意味、多様であることの意味とは何だと思うか。両者について、事例を挙げながらあなたの考えを述べなさい。ただし日本社会に限定しません。(600 字以内)

【資料Ⅱ】

著作物引用箇所のため非公開

著作物引用箇所のため非公開

出典：『日本の歴史をよみなおす（全）』網野善彦（著），筑摩書房（2005）より一部抜粋・改変

平成 31 年度 人間発達科学部 人間環境システム学科 一般入試 後期日程

解 答 用 紙 (5 枚中 1 枚目)

科 目	小 論 文
-----	-------

受験番号							

採点I-問 1

I 問 1 の解答

100 字

平成 31 年度 人間発達科学部 人間環境システム学科 一般入試 後期日程

解 答 用 紙 (5 枚中 2 枚目)

科 目	小 論 文
-----	-------

受験番号							

採点 I - 問 2

I 問 2 の解答

100 字

200 字

解 答 用 紙 (5 枚中 3 枚目)

科 目	小 論 文
-----	-------

受験番号							

採点I-問 3

I 問 3 の解答

100 字

200 字

解 答 用 紙 (5 枚中 4 枚目)

科 目	小 論 文
-----	-------

受験番号							

採点Ⅱ－問 1

Ⅱ 問 1 の解答

「均質な文字社会」

50 字

「多様な民俗社会」

50 字

下書き用紙

